前回（第21回）開催レポート

「監督者自身が何に向き合い、どのように未来を変えたいか」

最優秀事例賞の発表内容、各発表者が示したキーワードや手法の紹介、そしてコーディネータへのインタビューを掲載したレポートです。ぜひお読みください。



第22回　企画委員会　委員一覧

（会社・団体名五十音順 敬称略）

委員長	井上　雅彦	TOTO株式会社 製造革新推進グループ グループリーダー
委　員	堀池　将史	株式会社岡山村田製作所 モノづくりサポート課 シニアマネジャー
	石原　寛士	コベルコ建機株式会社 生産本部 ものづくり推進部 人材育成グループ グループ長
	池田　展也	JFEスチール株式会社 西日本製鉄所 企画部 IEソリューション室 室長
	馬場　　進	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 製造センター 白石生産部門 部門長
	渡辺　　隆	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 TEC直轄組織 事務局
	榎木　　実	ダイキン工業株式会社 空調生産本部 堺製造部 堺製造部 部長
	沖本　尚樹	ダイハツ九州株式会社 人財育成部能力開発室 室長
	寺川　正浩	トヨタ自動車九州株式会社 人財開発部 人財開発室 技能系育成G グループ長
	葛城　君一	日産自動車九州株式会社 人事渉外部 主管
	高井　英次	株式会社プロテリアル モノづくり改革推進部 部長
	津田　卓也	本田技研工業株式会社 熊本製作所 生産業務部 戦略推進課 課長
	三木　　剛	本田技研工業株式会社 戦略推進課 G/L
	森元　繁喜	マツダ株式会社 防府工場 副工場長
	佐藤　英人	三菱重工業株式会社 HR戦略部長崎HRビジネスパートナーグループ グループ長

お申込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申込みください。

パソコン（各種検索サイト）からダイレクトで

セミナーID（半角数字）JMA 100332 で検索

もしくは、https://school.jma.or.jp/

スマートフォン・タブレットから

参加料（消費税込）

一般社団法人 日本能率協会法人会員	1日	26,400円 / 名
	2日間	48,400円 / 名
上記会員外	1日	30,800円 / 名
	2日間	57,200円 / 名

注）上記金額は、1名様料金となります。
　参加料には、昼食代、テキスト代が含まれております。
※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
　https://www.jma.or.jp/membership/
※**参加申込規定**はJMAスクールのWebページ（https://school.jma.or.jp/）に掲載しておりますのでご確認、ご同意のうえお申込みください。

会場案内　会場地図は、参加証送付時にご案内いたします。

博多国際展示場＆カンファレンスセンター
〒812-0008　福岡市博多区東光2丁目22番15号

キャンセル規定

開催15日前～開催8日前(開催当日を含まず)……参加料の10%
開催7日前～前々日(開催当日を含まず)……参加料の30%
開催前日および当日……参加料全額

無断でご欠席された場合も参加料の100%を申し受けます。

電話でご確認のうえ、所定の手続きをお取りください。万一キャンセルの場合、初回のお申出の日付により上記キャンセル料が発生します。
（注）キャンセルの場合は必ずJMAスクールの問い合わせフォームよりご連絡ください。

プログラム内容に関する問い合わせ先（企画担当）

一般社団法人日本能率協会「第一線監督者の集い：福岡」事務局
〒530-0001 大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビルディング6階
TEL：06（4797）2050（代表）　E-mail：foreman-fukuoka@jma.or.jp

申込に関する問い合わせ先（参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容）

JMAスクール
https://school.jma.or.jp/contact/

第一線監督者の集い 仙台　2026年11月13日（金）
宮城県 仙台市　仙台サンプラザ

第一線監督者の集い 名古屋　2027年　1月27日（水）～28日（木）
愛知県 名古屋市　ポートメッセなごや

第22回

第一線監督者の集い 福岡

“ものづくり”最前線の監督者たちが集う事例発表大会

会 期　2026年11月25日（水）～26日（木）
【時 間】10：00～16：45

会 場　博多国際展示場&カンファレンスセンター
福岡市博多区東光2丁目22番15号

参加対象
- ものづくりに関わる第一線監督者、改善スタッフ、現場リーダーの方々
- ものづくり改善・革新活動を推進するスタッフ、事務局の方々
- 組長、職長、班長、工長、作業長、フォアマンの方々
- 人事・人材育成・教育研修ご担当の方々

目 的　第一線監督者の方々による優秀事例の発表と経験・相互交流を通して、これらの第一線監督者の役割を再認識し、生産現場の第一線マネジャーとしての力量の向上を図るとともに、改善技術のより一層のレベルアップや維持・伝承に寄与することをねらいとします。

主 催　一般社団法人日本能率協会



現場リーダーたちの熱き挑戦ストーリー
～年に一度！第一線監督者たちが集う
「熱気と交流」を体感～

参加のおすすめ

- **他社・他者とのネットワーキング・交流**
  他の現場監督者や管理職の方々と交流し、悩みや成功体験を共有する時間があります。参加者同士の交流（グループディスカッション）で、マインドの成長を促します。
- **自己成長の機会として**
  日々の業務から一歩離れ、自己成長を目指すこの機会は、あすへの新たなエネルギーとなります。
- **目指すべき監督者（ロールモデル）を知る**
  世の中にはこんな素敵なリーダーがいる、高いレベルで活躍している先輩がいる、と知ることで、目指すべき「監督者像」を描くことができます。自社の若手が参加することで、早期に自分が磨くべきスキルや能力を認識し、成長につながります。

見どころ、聴きどころ

- **監督者としての成長**
  どのようにスキルを磨き、自己成長を遂げたのか。困難を克服するその過程を含めて本人が直接発表されます。その姿を見て、刺激を受けることができます。
- **リーダーシップとコミュニケーション**
  自身の成長だけでなく、ともに働く仲間への貢献と成長支援にどう取り組んできたのかがわかります。チームをより良い方向に導くための具体的なヒントがきっと見つかります。
- **職場づくり**
  第一線監督者として、働きがいのある職場づくり、チームづくりをどのように実践してきたのか、自社にも適用できる新たな気づきが得られます。

JMA 経営革新を推進する 一般社団法人日本能率協会 第一線監督者の集い 事務局
E-mail：foreman-fukuoka@jma.or.jp　TEL：06-4797-2050

第一線 福岡　検索

第22回　第一線監督者の集い　福岡

◆プログラム（1日目）　（敬称略）

2026年11月25日（水）　コーディネータ：日本能率協会コンサルティング　石山 真実

10:00　主催挨拶 ／ 進め方の説明

10:10　1 DUNLOP 住友ゴム工業　タイヤ事業本部 生産本部 宮崎工場 製造第四課 第二小型仕上検査班 職長　髙野 圭介

「当たり前」を疑い、アップデートする
～現場責任者として学び、育み、変革する～

職場を任され、自分なりのやり方で順調だと思っていた。しかしクレームや退職者が増加し、自身も業務に追われるようになる。
上司交代を機に「当たり前」を見直し、変化を恐れず挑戦。自らの成長と仲間の成長を通じて職場変革に取り組んだ軌跡を紹介する。



10:30　2 ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング　大分生産部門 大分ウェーハ技術1部 WET研磨製造技術課 統括係長　副田　誠

技術継承の危機を乗り越える
～成長の流れを取り戻し、進化させる～

半導体という最先端の業界にも関わらず、人材育成は昔ながらの昭和スタイルでした。
自分が係長になって、そんな昭和スタイルから、時代に見合った育成への転換を目指した取り組みについてお話しします。



10:50　3 日産自動車九州　製造部 車体課 工長　寺崎 理司

問い続けた先に見えた使命
～自らを燃やす覚悟とは～

監督者となり、迷いと葛藤の中で無力さを痛感した。
しかし逃げずに問い続け、辿り着いたのは「自らを燃やし、人に本気で向き合う覚悟」。
泥臭い実践を積み重ね現場を動かした軌跡と、自身の真剣勝負の取り組みについてご紹介致します。



11:10　質問票記入 ／ 質疑応答 ／ 昼食休憩

12:55　4 本田技研工業 熊本製作所　工機・生製技課 Assistant Chief Engineer　和田 圭祐

夢を原動力に!!
MotoGP超高難度部品の取り込みによる
チャレンジングな組織風土への変革

ルーティン業務中心で挑戦機会が限られていた組織に対し、MotoGPエンジン部品加工の内製化を推進。高難度加工を通じた技術伝承と人材育成、計画・業務負荷の見える化による効率化を図り、自律的かつチャレンジングな組織風土へ変革した。



13:15　5 トヨタ自動車九州　車体部 第1ボデー課 工長　村田　隆

ウェルビーイングで
変える職場、変わる未来
～安心を土台に、人が育ち、
魅力ある選ばれる職場・工場へ～

長く生産準備業務に携わり、選ばれたメンバーと共に歩んできた日々。
そこは安定という名のフィールドだった。しかし工長として現場に戻ったとき、見えてしまった現実！人が定着しない、やりがいを感じにくい職場の姿だった。誰もが成長でき、安心して働けるウェルビーイングな職場づくりの取組を紹介させて頂きます。



13:35　6 フジテック　ESC生産部 製造課 チームリーダー　舩田 隆章

当たり前を捨て、若手に任せる
新時代のチームビルディング
～世代交代の最前線で、どんな未来を描くか～

ベテランから若手への世代交代の中、新任リーダーとして工程見直しに挑戦。
アンガーマネジメントによる自己分析で若手が自発的に話せる環境を作り、AI活用で生み出した時間で挑戦を継続。改善が循環するチームを確立しました。
全員で一歩ずつ理想の職場を目指した試行錯誤と成長のドラマを発表します。



13:55　質問票記入 ／ 質疑応答 ／ 投票 ／ 休憩

15:05　【参加者相互の交流会】

～ 個人の気づきを参加者全員で共有することにより学びを深めていただくことを目的とします ～

本日の発表で取り上げられた各社各様の取り組みの中にご自身にとっての『学び』を感じ取られたのではないでしょうか。その中には、勇気、自信、感動の発見もあったかと思います。
グループに分かれて交流いただきます。
参加者相互の情報交流が、ご自身と自職場における新たな改善活動の契機としていただけます。

16:05 ～ 16:45　コーディネータまとめ ／「最優秀事例賞」「企画委員会特別賞」発表 ／ 2日目のご案内 ／ 閉会

※内容は都合により変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

◆ 発表者には、取組みを熱く披露していただきます ◆

- 工場または事業所との課題と目標をどう理解しているか
- どうリーダーシップを発揮したか
- 自職場の課題とありたい姿をどう考えているか
- 今度どのような役割をはたしていくか

◆プログラム（2日目）　（敬称略）

2026年11月26日（木）　コーディネータ：日本能率協会コンサルティング　石山 真実

10:00　主催挨拶 ／ 進め方の説明

10:10　1 コベルコ建機　生産本部 広島事業所 五日市製造室 班長　堅田 光彦

多様性を活かした現場改善による
作業満足度向上への挑戦
～新しい仲間が気付かせてくれた
「当たり前」～

当社では、働くすべての人が認められ、持てる能力を高めながら、いきいきとチャレンジできる職場づくりを推進している。その活動の一環として、自職場では女性社員の配属をきっかけに現場の当たり前を見直し、重筋作業の負荷軽減や多言語化を通じて、誰もが安全に働ける職場づくりに挑戦した。



10:30　2 TOTOアクアテクノ　小倉製造部 機器水栓小倉製品二課 係長　江口 征二

心に寄り添うリーダーの歩み
～元契約社員の係長が
修羅場で掴んだ現場再生術～

20代の過酷な粉塵職場、30代の前例なき危機、40代のDXの壁・・・
数々の修羅場を乗り越えた鍵は「心に寄り添う」×「工程改善」の融合でした。
個人から組織全体へと視野を広げ、全員が笑顔で働ける職場づくりを目指した成長の歩みを紹介します。



10:50　3 ダイキン工業　空調生産本部 堺製造部 リーダー　田中 勇輔

困りごとだらけの職場に活!
～懐に飛び込む勇気で声を聴け
【人を基軸】に働きやすい職場づくり～

現場叩き上げの管理者から一転、現在の改装品計画担当課へと配属。
苦手な事務作業に悪戦苦闘しつつも、気付けばそこでもリーダーを任されることに。
未経験の分野をとりまとめる立場となった私の苦悩と、まわりの仲間に支えられながら頼られる存在へと成長するまでの奮闘記をご紹介します。



11:10　質問票記入 ／ 質疑応答 ／ 昼食休憩

12:55　4 ダイハツ九州　久留米工場製造課 職長　松尾 晋也

金型職人から現場監督者へ
～「個の技術」から
「組織で成果を出すライン運営」へ～

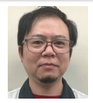
「技術さえあれば現場は回る」15年間、金型職人としてそう信じ腕を磨いてきました。
ところが監督者になった瞬間、その自信は揺らぎます。
価値観も働き方も多様化する今、「個の技術」だけでは組織は動かない。
その壁にぶつかり、もがきながら掴んだ学びと気づきを紹介します。



13:15　5 マツダ　防府工場 第4車両製造部 車体課 1車体係 職長　河谷 秀信

オラオラ厄介おじさんが
スイッチオン親方になるまでの物語
～自己変革による職場風土の改革～

職場のやる気を奪っていた犯人は自分だった。異動先で、思うような成果が出ず、メンバーとの間には見えない壁。昭和型の指導がメンバーの主体性や挑戦する意欲を奪っていたことに気付いた私は、趣味の釣りから得た考え方をヒントに自己変革へ挑戦。傾聴を通じて職場風土を変え、メンバーと共に成長した軌跡を紹介します。



13:35　6 日立製作所　鉄道ビジネスユニット 笠戸鉄道システム統括本部 車両生産本部 車両第一製造部 台車課 作業係 主任　山崎 英樹

世界を駆ける鉄道、その最前線へ
The Frontline Leader
― 世界の鉄道を動かす力

2008年度の過去最大赤字。その危機を乗り越え、世界へ事業を展開する日立。日本のモノづくり技術と現場力を武器に、世界の鉄道インフラを支える企業へ成長。この変革を形にしたのは、現場で働く一人ひとりの力と現場を導く第一線監督者の存在。それぞれの挑戦と、世界で戦うモノづくりの成長の様子を紹介します。



13:55　質問票記入 ／ 質疑応答 ／ 投票 ／ 休憩

15:05　【参加者相互の交流会】

～ 個人の気づきを参加者全員で共有することにより学びを深めていただくことを目的とします ～

本日の発表で取り上げられた各社各様の取り組みの中にご自身にとっての『学び』を感じ取られたのではないでしょうか。その中には、勇気、自信、感動の発見もあったかと思います。
グループに分かれて交流いただきます。
参加者相互の情報交流が、ご自身と自職場における新たな改善活動の契機としていただけます。

16:05 ～ 16:45　コーディネータまとめ ／「最優秀事例賞」「企画委員会特別賞」発表 ／ 閉会

※内容は都合により変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

◆コーディネータ プロフィール　（敬称略）



石山 真実
㈱日本能率協会コンサルティング
シニア・コンサルタント

工場の総合コストダウンを主軸に自動車、自動車部品、精密機器、電機、工作機械、化粧品、医薬、化学、食品など数多くの業種で成果をあげてきた。
近年では、営業・開発・生産一体体制での売上倍増活動も展開。また現場診断（生産性向上・原価低減の可能性診断）についてのプログラム開発や実施経験も豊富。